取扱説明書

cylinder IC lock
ホームバージョン

******* For a Brilliant Tomorrow *******
SEASON TECH Co.,Ltd.

1.安全上の注意

ご使用の前に、「取扱説明書」をお読み頂き、正しくお使いください。
また、必要なときにご覧頂けるよう、大切に保管してください。

この「取扱説明書」に示した説明事項は、お使いになる人や他の人への危害
財産への損害を未然に防止するための内容を記載しておりますので必ず
お守りください。

⚠ 注意

1. 緊急時や不測の事態に備え、必ずシリンダーの鍵は、非常開錠できる場所に保管してください。
2. 乾電池は、新品のアルカリ乾電池（有名ブランド品を推奨）をご使用ください。その他の乾電池や、古い電池、充電池、種類の違う電池を混ぜたりして使用しますと、電池寿命が短くなったり、故障の原因となる場合があります。
3. 落としたり、傷ついたりした電池を使用しないでください。液漏れや故障の原因となります。
4. 電池のトラブルを避けるため、年に１回程度の電池交換をお勧めします。
5. 電池を入れたまま放置すると液漏れの原因となりますので長期間ご使用にならない場合でも点検のため、最低でも月に１～２回程度は鍵の開閉をお勧めします。
6. 落としたり、ハンマーなどで無理な衝撃を与えないでください。故障や破損の原因となります。
7. 登録したＩＣ（ＩＣカードや携帯電話）を決して紛失しないでください。万が一紛失した場合は、登録を抹消して新しいＩＣを登録してください。紛失したＩＣによる損害は当社では責任を負いかねます。入室できない場合は、従来の鍵で開錠してください。万一鍵を携帯していない場合は、鍵の専門業者による開錠をお勧めします。
8. 施錠は必ず確認してください。施錠を確認せず発生した損害に関しては責任を負いかねます。
9. 操作ボタンや、センサー部分を乱暴に操作しないでください。
10. 清掃の際、水を直接かけたり、ベンジン、シンナー、アルコールなどを含ませて行わないでください。感電や火災、故障の原因となります。
11. 賃貸住宅、分譲マンションなど集合住宅でご使用する場合は、入居規約や管理組合規約をよく確認し、ルールに従ってください。
12. 鉄道等交通機関で発行されるカードを登録ＩＣとしてご利用される場合は、料金のチャージや利用期間の更新などで新しいカードに入れ替わる場合があります。複数のカードをご登録頂き、携帯することをお勧めします。
13. ＡＣ電源からの電源駆動でご使用になる場合は、電池を入れたままでもご使用になれますが、自然放電や液漏れなどをおこす場合があります。電池が原因による不具合は、保証対象外となりますので、定期的に点検してください。

⚠ 警告

1. 本製品の分解や改造は絶対にしないでください。故障や動作不良の原因となります。
2. 本製品へ故意に水をかけたりしないでください。防滴加工を施しておりますが水が浸入すると感電や、火災、故障の原因となります。
3. 高温多湿の場所での保管は避けてください。
4. 結露が激しい場所では使用しないでください。
5. 湿気やほこり、油煙が多い場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。
6. 海外でご使用になる場合は、メーカー保証適用外となります。

2.製品の特徴

●バックセット３８mmから使用可能
ドアの大きさやタイプにあわせて、多くの鍵ケースが流通していますが、本製品はバックセット（※１）３８mmから使用可能です。

●ドアなど工事不要の簡単施工
プラスドライバーとマイナスドライバーの２本で取付可能です。ＩＣマルチリーダー部も電動サムターン本体も特別な加工なしでドアに取付できます。（木製ドアや特殊ドアなど取り付けできない場合があります）

●キーシリンダーを残したまま使用可能な電気錠
従来からあるキーシリンダーは、ＩＣマルチリーダーの一部としてそのまま使用します。登録したＩＣ（ＩＣカードや携帯電話）など忘れた場合、従来ご使用のカギで開錠できます。

●オートロック機能でセキュリティを強化
ドアを閉めると約１秒後に自動で施錠されます。カギの閉め忘れがありません。
（オートロックを解除することも可能）

●不正侵入防止アラーム
バールなどで無理やりドアをこじ開けるなどの破壊行為があった場合、大音量の警報アラームで威嚇します。

●省電力設計
ＩＣマルチリーダー部をワンタッチすることで電源が入る省エネ設計。
１日１０回の使用で約１年間駆動します。

●非接触式ＩＣ・リモコンキー対応のマルチリーダー部
ISO14443A、ISO15693 などの国際規格に対応したクレジットカードやFeliCa規格の交通機関のＩＣカードやＩＣマークが付いた携帯電話など（※２）がキーとして使用できます。
また、専用のオートリモコンでの開錠や、１アクションで主錠やセカンドキーも同時に開錠することも可能性です。尚、オートリモコンを使用する場合は、オプションの無線ユニットが必要です。

●ＩＣ（ＩＣカードや携帯電話）の登録数は３００枚まで可能
最大３００枚までの登録が可能です。また、各機能の設定や登録の権限を持つ管理者登録ＩＣを５枚まで登録することができます。

●開錠履歴を３０００件保存
誰が、いつ、どの方法で開錠したかを最大３０００件まで保存することが可能です。その開錠履歴は専用のデータ・ターミナル（オプション）でＵＳＢメモリーにコピーすることが可能です。

●非常電源供給端子を搭載
万が一、電池切れにより登録済みＩＣでの開錠ができなくなった時でも、ＩＣマルチリーダー部の非常電源供給端子に角型乾電池（９Ｖ）を接続すると、電気が供給され、通常の手順で開錠することが可能です。

●ダブルロックに対応（オプション）
ダブルロックユニットとの接続が可能です。ダブルロックドアに取り付けると、リーダー部にカードをかざせば、２つの鍵を施開錠することが出来ます。

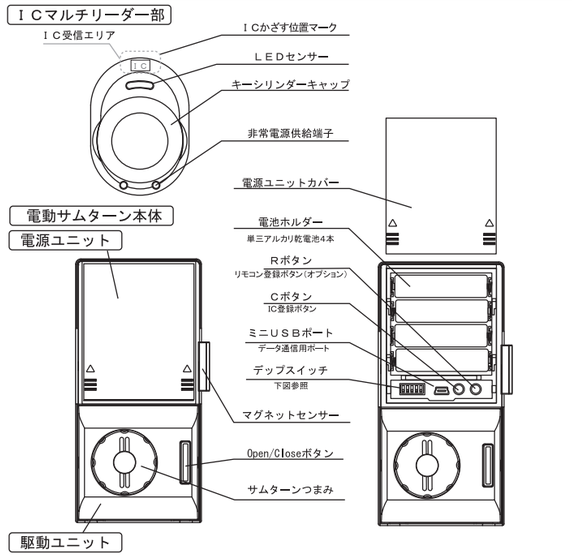
●お出かけモード
登録済みＩＣでの操作で、電動サムターン本体のｏｐｅｎ／ｃｌｏｓｅボタンを一時的に使用出来なくすることが可能です。幼児のいたずら防止や、サムターン回しなどの犯罪に効果を発揮します。

●いたずら防止機能
未登録のＩＣで連続５回開錠動作が行われるとすべての機能を５分間停止します。

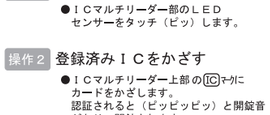
※１：バックセットとは、ドアの側面からキーシリンダーの中心までの距離のこと。
一般的に３８mm、５１mm、６４mm、７６mmの鍵ケースが使用される。

※２：ＩＣカードや携帯電話の中には、製品のバラツキや機種によって登録できないものもあります。

3.各部の名称



●デップスイッチについて（設定方法は、各機能設定を参照ください）

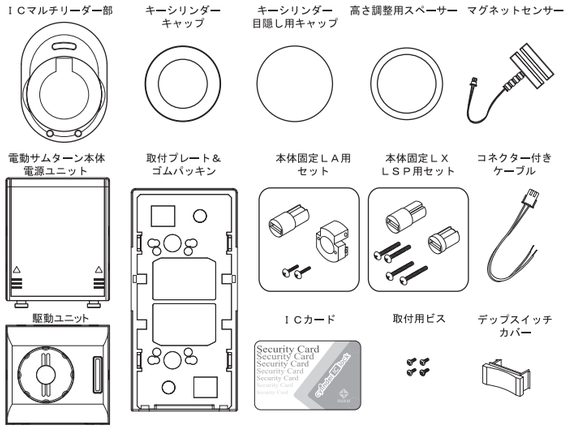


スイッチ番号	①	②
1.オートロック	解除	設定
2.ドア開き方向設定※	左側	右側
3.マナーモード	解除	設定
4.エコモード	ＯＮ	ＯＦＦ
5.ダブルロック設定	解除	設定

注意！：デップスイッチに強い力を加えないでください。スイッチ部が折れて操作できなくなります。
デップスイッチを操作する場合は、必ず電池を１本抜いてから行ってください。
デップスイッチの操作は、必ずOpen/Closeボタンを２回ほど押し、機械内の待機電流を放電させてから電池を投入してください。完全にリセットされない場合があります。

※ドア開き方向については、取付マニュアルを参照してください。

4.基本セット内容



項目		数量	備考
構成部品	ICマルチリーダー部	1	ICマルチリーダー＋RFリモコン対応
	キーシリンダーキャップ	1	
	キーシリンダー目隠しキャップ	1	
	キーシリンダー高さ調整用スペーサー	4	スペーサー厚2mm
	マグネットセンサー	1	出幅調整機能付き
	電動サムターン本体	1	電源ユニット＋駆動ユニット
	取付プレートセット	1	スチールプレート＋ゴムパッキン
	本体固定金具LA用セット	1	14mmビス、LA用連結シャフト1個
	本体固定金具LX・LSP用セット	1	長さ40mm、45mmビス LX用連結シャフト、LSP用連結シャフト
	本体固定用ビズ	4	
付属品	デップスイッチカバー	1	
	ICカード	2	
	コネクター付きケーブル	2	ACアダプター用(ケーブル色　赤・黒) 無電圧a接点用(ケーブル色　緑2本)
	保証書付取扱説明書	1	本書
	保証登録書	1	

5. ICカードの登録と追加

1. 管理者用ＩＣの登録

取付マニュアルに従い正しく取付が完了したら、必ず最初に管理者登録ＩＣを以下の要領で登録してください。管理者登録ＩＣを登録することで、本製品のいろいろな機能を活用頂くことができます。

登録手順

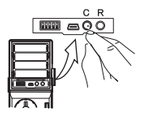
●管理者登録ＩＣとして登録したいＩＣ（ＩＣカードや携帯電話）を用意します。

注意！：携帯電話を登録する場合、筐体にＩＣマークが記載されていることを確認ください。ＩＣマークがない携帯電話は登録することは出来ません。また、ＩＣが入っているカードや携帯電話でも非常に感度が悪いものがあります。必ず感度の良いものを登録してください。感度が悪いものを登録されますと、気温や湿度など環境により、動かない場合があります。

※管理者登録ＩＣは最大で５枚まで登録できます。予備のため２枚以上用意することをお勧めします。

操作１ Ｃボタンを２回押す

●電源ユニットカバーを外して、Ｃボタンを指先やペン先で２回押します。
１回押すと（ピッ）と鳴り、２回目を押すと（ピッ）鳴り、続けて（ピロロロッ）と確認音がします。



Ｃボタンを１回押す
ピッ
もう１回押す
ピッ
ピロロロッ

操作２ ＩＣをかざす

●ＩＣマルチリーダー上部のICマークに用意したＩＣカードや携帯電話を５秒以内にかざすと（ピポッ）と確認音が鳴り登録されます。
複数登録する場合は、続けてかざしてください。（前の登録から５秒以内にかざす）

５秒以内
ＩＣをかざす
ピポッ
続けて１枚ＩＣをかざす
登録間隔５秒以内
ピポッ

操作３ Ｃボタンを１回押すと登録完了

●操作２のあと５秒放置しても自動的に登録が完了します。放置した場合は（ピピッ）と鳴ります。

Ｃボタンを１回押す
ピーポーピー
登録完了

2. 管理者登録ICの追加登録

注意！

管理者登録ＩＣは、セキュリティの面から登録数を変更するには、７ページの「管理者登録ＩＣの全削除」に従い一度全削除をおこなってから、再度ひつような枚数の管理者ＩＣを登録してください。

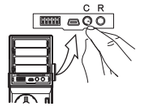
3. 使用者用ICの登録

登録手順

●使用者登録ＩＣとして使用したいＩＣ（ＩＣカードや携帯電話）を用意します。
※使用者登録ＩＣは最大で３００枚登録できます。登録数に余裕があれば一人で複数登録しておくと安心です。

操作１ Ｃボタンを１回押す

●電源ユニットカバーを外して、Ｃボタンを指先で１回押します。
１回押すと（ピッ）と確認音が鳴ります。

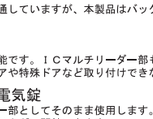


Ｃボタンを１回押す
ピッ

6. ICカードの登録と追加

操作２ ＩＣをかざす

●ＩＣマルチリーダー上部に用意したＩＣカードや携帯電話を５秒以内にかざすと（ピポッ）と確認音が鳴り登録されます。
複数登録する場合は、続けてかざしてください。（前の登録から５秒以内にかざす）



５秒以内
ＩＣをかざす
ピポッ
続けて宵１ＩＣをかざす
登録間隔５秒以内
ピポッ

操作３ Ｃボタンを１回押すと登録完了

●操作２のあと５秒放置しても自動的に登録が完了します。放置した場合は（ピピッ）と鳴ります。

Ｃボタンを１回押す
ピーポーピー
登録完了

4. 使用者用ICの追加登録

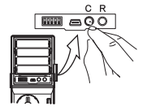
登録手順　追加する場合は、管理者カードが必要です。

●使用者登録ＩＣとして追加登録したいＩＣカードや携帯電話を用意します。

操作１ Ｃボタンを１回押す

●電源ユニットカバーを外して、Ｃボタンを指先で１回押します。
１回押すと（ピッ）と確認音が鳴ります。

注意！：Ｃボタンを長押ししないでください。管理者登録ＩＣが削除されます。



Ｃボタンを１回押す
ピッ

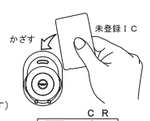
操作２ 管理者登録ＩＣをかざす

●ＩＣマルチリーダー上部のICマークに管理者登録ＩＣを５秒以内にかざすと（ピーポーピー）と鳴り登録可能な状態になります。

５秒以内
管理者登録ＩＣをかざす
ピーポーピー

操作３ 追加したいICをかざす

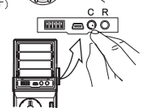
●続けて５秒以内に追加したいＩＣをかざすと（ピポッ）と確認音が鳴り登録されます。
複数登録する場合は、続けてかざしてください。（前のＩＣから５秒以内にかざす）



５秒以内
未登録ＩＣをかざす
ピポッ
続けてＩＣをかざす
登録間隔５秒以内
ピポッ

操作４ Ｃボタンを１回押すと登録完了

●操作３のあと５秒放置しても自動的に登録完了します。放置した場合は（ピピッ）と鳴ります。



Ｃボタンを１回押す
ピーポーピー
登録完了

注意！：以前からの登録済みＩＣと追加登録したＩＣがともに使用可能か、必ずご確認ください。また、カード登録中にタイムオーバーとなった場合は、登録されたＩＣと登録されなかったＩＣをご確認ください。

7.ＩＣカードの削除

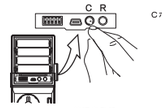
1. 管理者登録ＩＣの全削除

削除手順

●管理者登録済みＩＣを１枚用意します。
※管理者登録ＩＣを複数枚登録している場合は、どの管理者登録ＩＣでも可能です。

操作１ Ｃボタンを５秒間長押しする

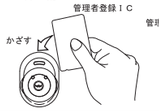
●電源ユニットカバーを外して、Ｃボタンを指先で５秒間押します。
Ｃボタンを押すと（ピッ）と鳴り、５秒後には（ピロロロッ）と確認音が鳴ります。



Ｃボタンを５秒間押す
ピッ
ピロロロッ

操作２ 管理者登録ＩＣをかざす

●ＩＣマルチリーダー上部のICマークに用意した管理者登録ＩＣを５秒以内にかざすと（ピーポーピー）と確認音が鳴り登録されていた管理者登録ＩＣがすべて削除されます。



５秒以内
管理者登録ＩＣをかざす
ピーポーピー
削除完了

2. 使用者登録ＩＣの全削除

●使用者登録ＩＣを全て消去することはできません。現在登録済みのＩＣを削除するには未登録ＩＣを登録することで削除することができます。
※使用者登録ＩＣの個別削除は、データーターミナル（オプション）で行うことが可能です。

8.基本操作

1. 登録済みＩＣによる開錠・施錠

開錠手順

●登録済みＩＣを用意します。
※管理者登録ＩＣでも使用者登録ＩＣでも可能です。

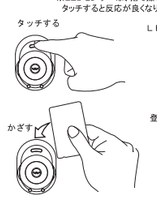
操作１ ＬＥＤセンサーをタッチ

●ＩＣマルチリーダー部のＬＥＤセンサーをタッチ（ピッ）します。

操作２ 登録済みＩＣをかざす

●ＩＣマルチリーダー上部のICマークにカードをかざします。
認証されると（ピッピッピッ）と開錠音がなり、開錠されます。

※LEDセンサーは、指で擦るようにタッチすると反応が良くなります。



施錠手順

●開錠手順と同じ操作で施錠できます。但し施錠時の音は（ピー）
。

裏面につづく

8.基本操作

2．室内からOpen/Closeボタンによる開錠・施錠

開錠手順

操作１ Open/Closeボタンを押す

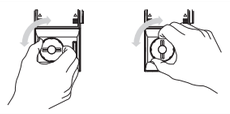
●電動サムターン本体の駆動ユニットにある Open/Closeボタンを押すと（ピッピッピッ）と開錠音がなり、開錠されます。

施錠手順

●開錠手順と同じ操作で施錠できます。但し施錠時の音は（ピー）

3．サムターンつまみによる開錠・施錠

●通常のドアにあるサムターン同様に、サムターンつまみを回せば開錠、逆に回せば施錠します。

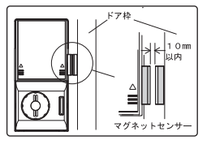


9.各機能の設定

1．オートロックの設定

●オートロック機能は、ドアを閉めると５秒以内に自動で施錠する機能で、外出時に鍵の閉め忘れを防ぎます。
初期設定では、オートロック機能が作動しない設定になっています。
注意！：登録済みＩＣを持って外出しないと締め出されます。

オートロック機能の設定の前に、電動サムターン本体の電源ユニット横とドア枠にマグネットセンサーが正しく装着されているか確認してください。センサーの隙間が規定値（右図参照）より広いと正しく作動しない場合があります。

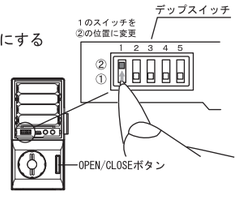


設定１ 乾電池を１本外す

●電源ユニットカバーを外して、４本セットしてある単三乾電池を１本外します。

設定２ デップスイッチの１番スイッチを②にする

●電源ユニットにあるデップスイッチの１番スイッチを精密ドライバーやペン先で②の位置に変更します。スイッチが小さいので間違えないよう注意してください。



設定３ Open/Closeボタンを２回押す

●回路内の電力を消費しリセットします。

設定４ 乾電池をセットする

●外した単三乾電池を再度セットし起動させれば設定完了です。
電池の極性を間違えないよう注意してください。

9.各機能の設定

2．マナーモードの設定

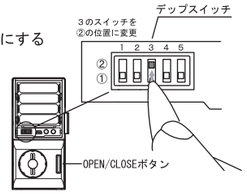
●マナーモードは、操作時に発生する確認音を停止させる機能です。初期設定では確認音が鳴る設定になっております。住環境やオフィスなど作動時の確認音が気になる場合に設定します。
注意！：警報アラームやエラー音は停止しません。

設定１ 乾電池を１本外す

●電源ユニットカバーを外して、４本セットしてある単三乾電池を１本外します。

設定２ デップスイッチの３番スイッチを②にする

●電源ユニットにあるデップスイッチの３番スイッチを精密ドライバーやペン先で②の位置に変更します。スイッチが小さいので間違えないよう注意してください。



設定３ Open/Closeボタンを２回押す

●回路内の電力を消費しリセットします。

設定４ 乾電池をセットする

●外した単三乾電池を再度セットし起動させれば設定完了です。
電池の極性を間違えないよう注意してください。

3．エコモードＯＦＦ設定 〈常時電源駆動の場合のみ〉

●本製品は、電池の消耗を抑えるため、待ち受け時にはエコモードに入り使用電力をおさえています。そのため、ＩＣカードを使用するときは、起動キーを押してからＩＣカードをかざす手順となりますが、エコモードをＯＦＦにすることで、起動キーを押さなくても、ＩＣカードをかざすだけで開錠できるようになります。しかし、電池の消耗は早く、数日で使用できなくなります。設定の際は、ＡＣアダプターでご使用ください。

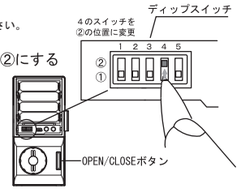
注意！： 電池駆動では絶対にエコモードをＯＦＦにしないでください。

手順１ 常時電源をＯＦＦにする

●ＡＣアダプターをコンセントから抜いてください。

手順２ ディップスイッチの４番スイッチを②にする

●電源ユニットにあるデップスイッチの４番スイッチを精密ドライバーやペン先で②の位置に変更します。スイッチが小さいので間違えないよう注意してください。



手順３ Open/Closeボタンを２回押す

●回路内の電力を消費しリセットします。

手順４ 常時電源をＯＮにする

●ＡＣアダプターをコンセントにさして設定完了です。

注意！：＝エコモードをOFFにする場合＝
【電源】 ACアダプターでご使用ください。電池でご使用になると数日しか持ちません。
【オートリモコン】 リモコンボタンを押して使用する「マニュアルモード」でご使用ください。「オートモード」でご使用されますと、環境により電波が飛び過ぎ、意図せずに開錠し 危険です。

9.各機能の設定

4．ダブルロックの設定

●本製品オプションのダブルロックユニットを作動させる機能です。初期設定ではダブルロックユニットを使用しない設定になっています。ＩＣマルチリーダー部に登録済みＩＣをかざすだけで２つの鍵を開錠させたいときに設定します。
注意！：使用するドアのセカンドキーの型番を確認してください。取り付けてある鍵ケースの種類や後付けタイプには取付できない場合があります。適合表で照合頂くかお買い求めの販売店、鍵の専門業者にご確認ください。

本製品オプションのダブルロックユニットをお買い求め頂く必要があります。他社製のユニットを駆動させることはできません。

適合表

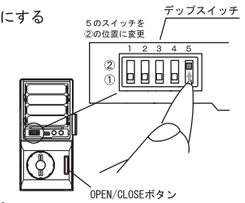
メーカー	鍵ケース 型番
美和ロック	ＤＡ・ＤＨ
ゴール	ＬＤ

設定１ 乾電池を１本外す

●電源ユニットカバーを外して、４本セットしてある単三乾電池を１本外します。

設定２ デップスイッチの５番スイッチを②にする

●電源ユニットにあるデップスイッチの５番スイッチを精密ドライバーやペン先で②の位置に変更します。スイッチが小さいので間違えないよう注意してください。



設定３ Open/Closeボタンを２回押す

●回路の電力を消費してリセットします。

設定４ 乾電池をセットする

●外した単三乾電池を再度セットし起動させれば設定完了です。
電池の極性を間違えないよう注意してください。

警報音の停止方法について

●バールのこじ開けや、不慮のマグネットセンサー脱落、取付時の操作ミスなどにより、警報音が鳴る場合があります。その警報音を止める場合は以下の手順に従ってください。

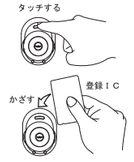
停止手順

操作１ ＬＥＤセンサーをタッチ

●ＩＣマルチリーダー部のＬＥＤセンサータッチすると青色に点滅します。

操作２ 登録ＩＣをかざす

●ＩＣマルチリーダー上部のIC ﾏｰｸに登録ＩＣをかざすと警報音が停止します。



注意！：ＩＣを登録する前に警報音が鳴った場合は、オールリセットが必要です。

10.便利な機能

1．お出かけモードの設定

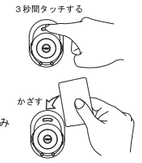
●お出かけモードは、電動サムターン本体の駆動ユニットにあるOpen/Closeボタンの機能を停止させます。Open/Closeボタンの機能を停止することで、留守中サムターン回しでの犯罪を抑制したり、幼児の外出を制限します。

設定手順

●登録済みＩＣ保有者なら誰でも設定できる機能です。操作はすべてＩＣマルチリーダー部で行います。

操作１ ＬＥＤセンサーを３秒間タッチ

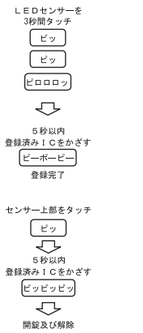
●ＩＣマルチリーダー部のＬＥＤセンサーを３秒間タッチすると（ピッ・ピッ・ピロロロッ）と確認音がなります。



操作２ 登録済みＩＣをかざす

●ＩＣマルチリーダー上部のIC ﾏｰｸに登録済みＩＣをかざすと（ピーポーピー）と確認音が鳴り設定完了。

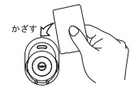
※オートロック機能を使用していない場合は、操作２で設定が完了すると同時に施錠されます。



解除手順

操作１ 登録済みＩＣをかざす

●設定した本人が帰宅後、もしくはその他の人がＬＥＤセンサーにタッチした後、登録済みＩＣをかざせば開錠とともに解除されます。



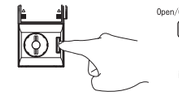
2．いたずら防止機能

●いたずら防止機能の設定は不要です。
未登録のＩＣカードで５回開錠を試みようとした場合、（ピポピポピポ）と警告音が鳴り５分間全機能を停止します。

解除手順

操作１ Open/Closeボタンを押す

●電動サムターン本体の駆動ユニットのOpen/Closeボタンを押せば解除されます。



3．電池交換お知らせ機能

●電池交換お知らせ機能の設定は不要です。電池が消耗すると、Open/Close ボタンのＬＥＤが点滅しメロディアラームでお知らせします。
注意！：電池交換お知らせ機能が作動しても、およそ１ヶ月程度は使用可能ですがカードの登録機能が使用できない場合があります。
メロディは電池を交換すると停止します。
電池交換するときは４本すべてを新品のアルカリ乾電池に交換してください。

10.便利な機能

4．音量の調整機能

●設定時の確認音や、認証音などの音量を「大」「小」２パターンに設定することができます。
初期設定は「大」の設定になっています。警報アラームや自己診断により発生する音（電池交換時期のメロディ）などの音量は変化しません。

操作１ ドアを開ける（開けたまま保持する）

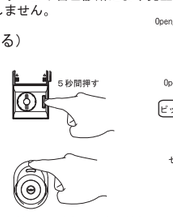
●Open/Closeボタンを押してドアをあけます。

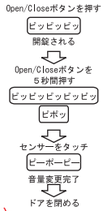
操作２ Open/Closeボタンを５秒間押す

●再度Open/Closeボタンを５秒間押し続けると（ピッピッピッピッピッ）と鳴った後に（ピポッ）と確認音がなります。

操作３ センサーをタッチ

●ＩＣマルチリーダー部のＬＥＤセンサーをタッチすると（ピーポーピー）と設定音が鳴り音量が小さくなります。
注意！：同じ操作で大小が交互に代わります。
注意！：オートロック機能を使用しない場合は、鍵の閉め忘れに注意ください。





5．非常電源供給端子について

●非常電源供給端子は、万が一、電池が切れて、本製品が駆動しなくなった場合に一時的に電源を供給し、開錠ができるようにする機能です。

操作手順

●操作の前に、電気店もしくは、コンビニで００６Ｐ角型９Ｖ乾電池をお買い求めください。

操作１ リーダー部に電池の電極を接触

●ＩＣマルチリーダー部のシリンダーキャップ下にある非常電源供給端子に、００６Ｐ角型９Ｖ乾電池を接触すると室内側より起動音が聞こえてきます。
＋－関係なく接触できます。

操作２ ＬＥＤセンサーをタッチ

●電池を接触したまま、ＩＣマルチリーダー部のＬＥＤセンサーをタッチすると（ピッ）と確認音が鳴ります。

操作３ 登録済みＩＣをかざす

●電池を接触したまま、ＩＣマルチリーダー部の上部にカードをかざすと（ピッピッピッ）と開錠音が鳴り開錠できます。

注意！：開錠できたら、直ちに電動サムターン本体のアルカリ単三乾電池を交換してください。

6．開錠履歴保存機能

●本製品では開錠情報を常時保存しています。また、登録済みＩＣではなく従来からあるシリンダーキーでの開錠情報も保存することができますので、万が一ピッキングなどの犯罪により、侵入されても犯行時間を特定できる可能性があります。

保存情報

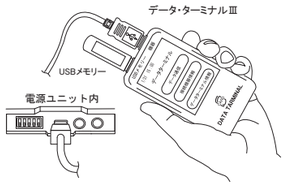
●開錠時間 ●登録者番号 ●カード番号 ●開錠方法（カード、携帯電話、鍵など）

履歴保存数

●３０００件 （最大保存数を超えた場合は、古い履歴情報から順次上書きし保存）

閲覧方法

●専用のデーターミナル（オプション）を電動サムターン本体の電源ユニットにあるミニＵＳＢポートに接続し、ＵＳＢメモリーにダウンロードします。



●データーターミナルの液晶画面上やＵＳＢをパソコンに接続し確認できます。

●操作手順は、データ・ターミナルの取扱説明書をご覧ください。

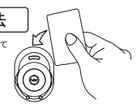
●閲覧や編集には、当社が提供する専用の管理ソフトが必要です。当社ホームページからダウンロードしてください。

7. 警告機能

●開閉動作不完全警告
ドアが開放した状態でデットボルトが収納されない場合や、ドアがきちんと閉まらず、デットボルトが引っかかった場合など、ドアが正常に施錠されなかった場合は警告音を３回鳴らします。
注意！：ドアの建てつけが悪い場合がありますので鍵の専門業者にご相談ください。

解除方法

センサーにタッチしてカードをかざす

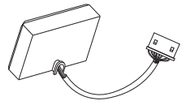


10.便利な機能

8.リモコンによるスマートキーシステム機能（オプション）

●本製品は、リーダー部のタッチセンサー部に触れるだけで開錠することができるスマートキーシステムをオプションで追加することができます。同システムを使用するには、別売の「無線ユニット」と「オートリモコン」をお買い求めください。
取付や登録方法は、各オプション品の取扱説明書を参照ください。

無線ユニット



オートリモコン

9.リモコンによる遠隔開錠機能（オプション）

●本製品は、無線ユニットとオートリモコン用いて、離れた場所（3～5m）から遠隔操作による開錠ができます。
※遠隔操作できる距離は、電波環境や建物構造などの影響を受けます。操作する場所や時間により、通信距離が大幅に異なりますので、ご了承ください。

設定方法

●エコモードをOFFにします。（9.各機能の設定の3.エコモードの設定を参照）
注）電池駆動では行わないでください。ACアダプターによる常時電源の場合に限ります。
●オートリモコン内部の切替スイッチをマニュアルにします。（オートリモコン取扱説明書を参照）

使用方法

●開錠したいときにオートリモコンの発信ボタンを1秒以上長押ししてください。

要注意！
●必ずACアダプターによる常時電源でご使用ください。電池駆動の場合、数日で電池が消耗し使用できなくなります。
●オートリモコンは決して「オート」設定では使用しないでください。電波が届く範囲では解除、施錠を繰り返し、故障の原因になります。また、意図としないタイミングで開錠する場合があり、防犯上危険です。
●無線ユニットを装備するシリンダーICロックが複数台設置された場所では、他の人が使用しているオートリモコンに反応して通信音が「ピッ・ピッ・ピッ・・・・」と鳴る場合があります。
但し、登録しない限り開錠することはありません。

●保証規定
・取扱説明書に従ったご使用方法で、保証期間内に故障した場合には、無償で修理または良品と交換させていただきます。
・保証期間は、ご購入頂いてから1年間です。
・保証期間内でも次の場合は有償となります。
①使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び破損
②施工後の輸送、移動、落下などによる故障及び破損
③火災、地震、水害、異常電圧、その他の天変地異などによる故障及び破損
④保証書のご提示がない場合
⑤保証書が未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
⑥故障の原因が本製品以外（扉本体、電池、その他機器など）にある場合
・本書は日本国内においてのみ有効です。

注意！：駆動ユニット内部のモータープロックは消耗品です。
駆動ユニットは10万回の動作試験を実施しておりますが、取付ける鍵ケースの状態や設置環境により、寿命は大きく異なります。モータープロックが原因による故障は保証対象外となりますのでご了承ください。

SEASON TECH Co.,Ltd. 株式会社 シーズンテック
本社 〒458-0815
名古屋市緑区徳重3-104
TEL052-878-7811 FAX052-878-3877
mail:info@season-t.jp
URL:http//www.season-t.jp

2016,09